

上田市公共交通活性化協議会

平成20年3月14日設置
平成20年3月14日連携計画策定
平成22年3月8日連携計画変更



上
田
市

上田市地域公共交通総合連携計画の目標

慣れ親しんできた既存の運行形態を最大限に活用し、誰もが公平に利用できる利用者主体の公共交通体系の確立を目指す。

概要

地域公共交通活性化及び再生に関する法律(平成19年法律第59号)第5条に基づく上田市地域公共交通総合連携計画の円滑かつ確実な実施を確保するため、同計画において実施することとされた事業の円滑かつ確実な立ち上げ及び同計画の計画期間の当初3年間に於いて、同法第6条に基づく協議会が、地域公共交通活性化・再生総合事業による支援を活用しつつ、取り組むこととする事業について、上田市地域公共交通活性化・再生総合事業計画(「総合事業計画」としてとりまとめ、計画的かつ効率的・効果的な実行を確保することを目的とする。

22年度総合事業計画の概要

○上田市街地循環バス実証運行(あおバス、あかバス)

中心市街地の活性化、観光客及び日常生活利用者の利便性向上を図るため、東コース、西コースの2系統で運行していたものを1系統に統合し、上田駅を中心として公共施設や観光施設等へ乗り換えせずに利用できるようにしたほか、往復の時間短縮のため、同一路線を双方向の運行とするとともに、運行方向を分かりやすくするため、それぞれ「あおバス」「あかバス」としてバス停と車両の色分けを施した。

○運行本数 1日10便(従来の東西コースで比較すると18便)

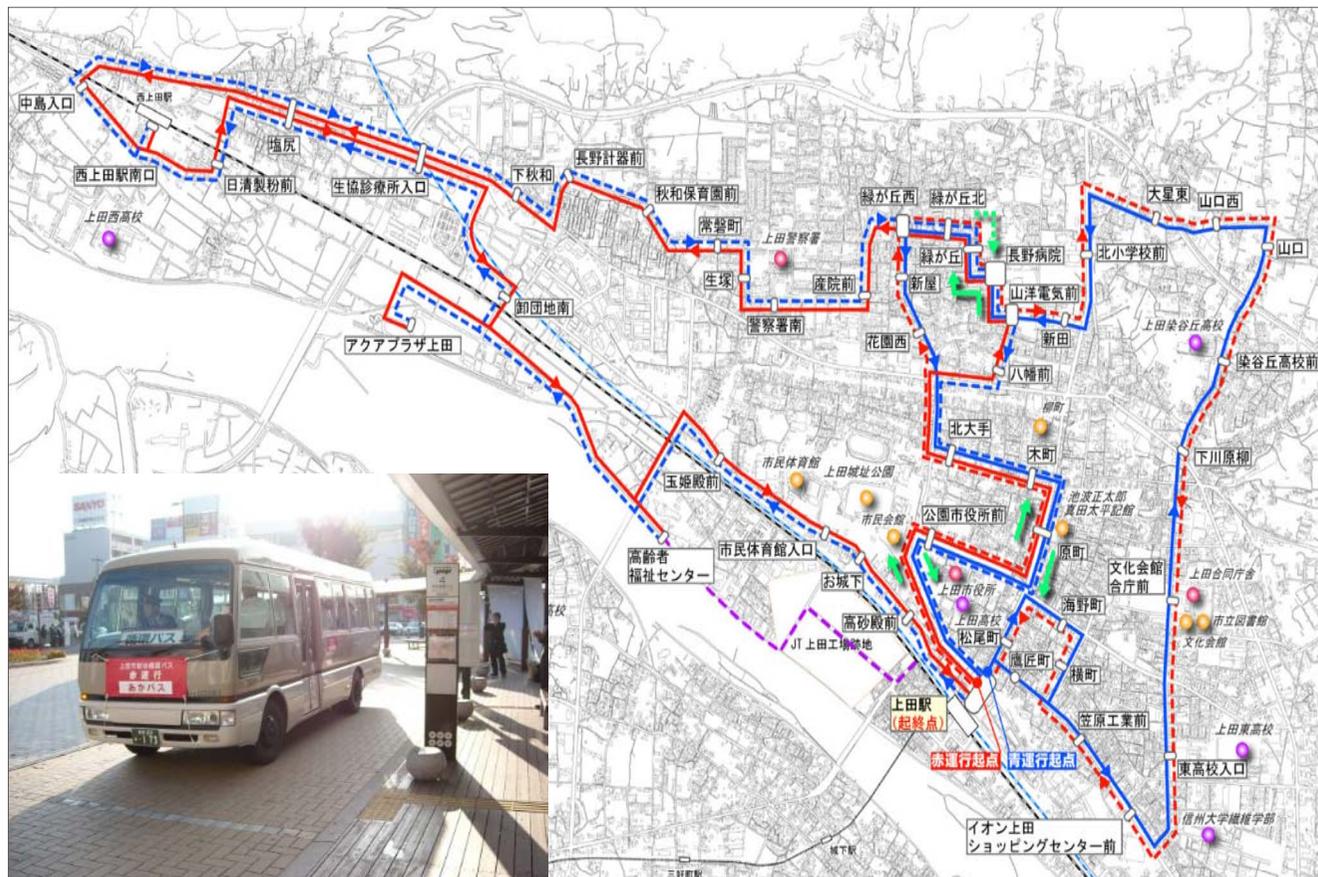
○運賃 1乗車200円(高校生以下、障害者は100円。ただし小学生以下は無料)

○事業費等(22年度見込み)

総事業費 26,087千円



平成22年度中に利用状況や利用者からのヒアリング調査、地域住民の要望などを勘案し、運行の見直しを実施する予定。



○丸子地域循環バス実証運行(まりんこ号)

20年10月20日から丸子地域循環バスの実証運行を開始。

■実証運行開始(平成20年10月20日から)

○運行本数 1日6便(東西それぞれ3便)



利用実態調査などの結果から、運行見直しを決定



■実証運行の運行見直し(平成22年1月4日から)

従来西コース、東コース各3便を各4便へ増便し運行間隔を縮めた。
利便性向上のため、以下のとおり、一部ルート等見直しを実施した。

①朝の便で中心市街地に買い物あるいは病院に行き、お昼頃の便で帰れるよう配慮した。

②中心市街地滞在期間を1時間半とするように配慮した。

③福祉施設への通所時間に配慮した。

○運行本数 1日8便(東西それぞれ4便)

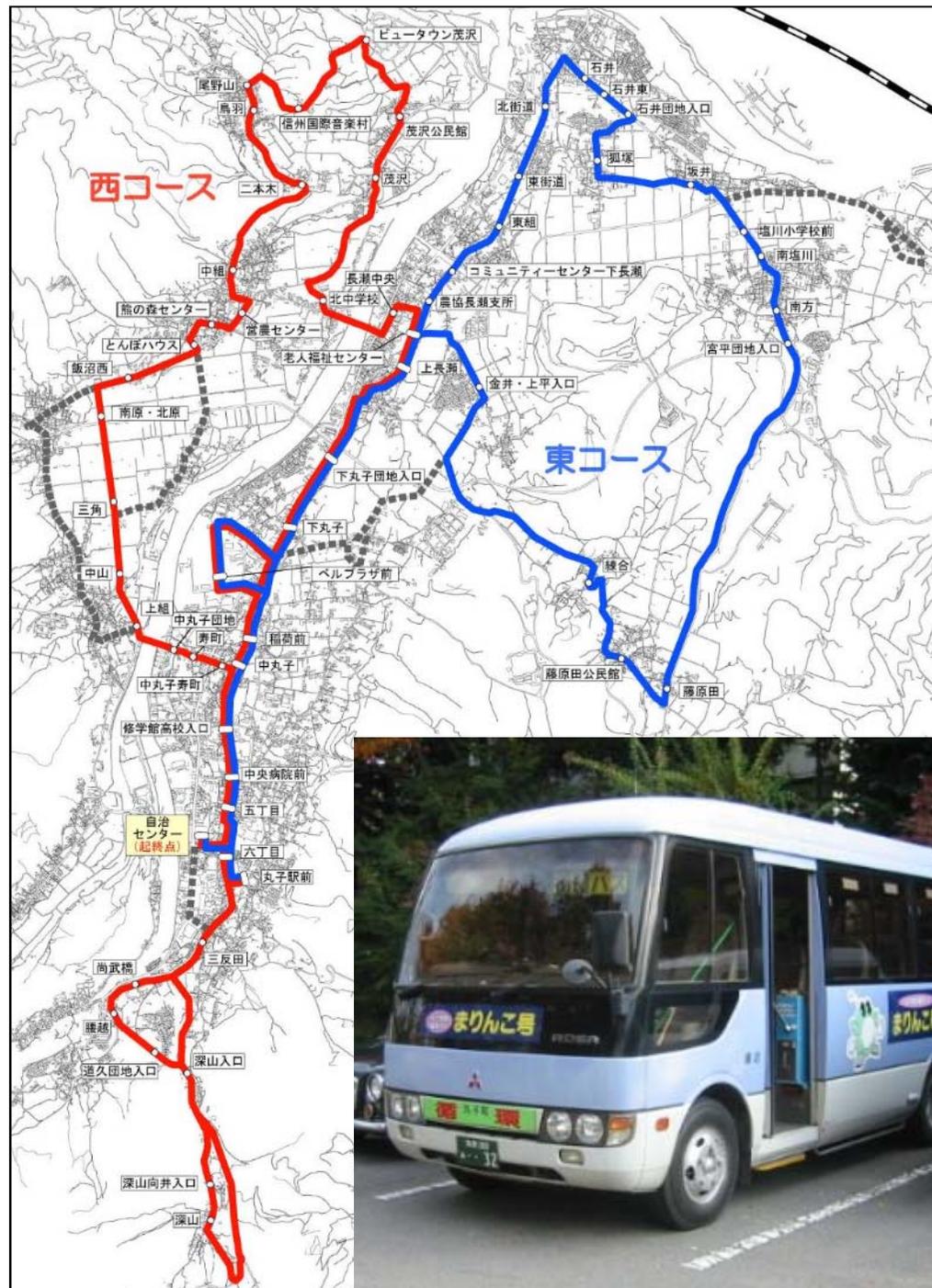
○運賃 1乗車200円(高校生以下、障害者は100円)
(ただし小学生以下は無料)

○事業費等(22年度見込み)

総事業費 16,488千円



22年度は継続して実証運行を行い、さらなる利便性の向上を図り、よりよい運行形態を目指していく。



タクシー事業の活性化及び観光振興に資する事業

概要

上田市内のタクシー事業は「特定地域におけるタクシー事業(一般乗用旅客自動車運送事業)の適正化及び活性化に関する特別措置法」の施行により今後タクシー事業の適正化・活性化の推進に取り組むこととなった。この特措法において、タクシー事業は、鉄道やバス等と共に地域公共交通の一翼を担う重要な公共交通機関の一つとして位置付けられていることから、タクシー事業の活性化及びタクシーを活用した観光に資する事業についても、連携計画に包含することにより「慣れ親しんできた既存の運行形態を最大限に活用し、誰もが公平に利用できる利用者主体の公共交通体系の確立」を実効性のあるものとし、公共交通の活性化を目指すものである。

○タクシー観光のための乗務員等接客レベルの向上

市民の移動手段として、安全・安心に利用していただくため、タクシー乗務員・配車係対象の研修会を開催し接客意識の向上を図る。
併せその効果を確認するため、上田駅を始め市内15か所にご意見箱を設置し、広くタクシー利用者の意見を求める。

○交通結節点であるJR上田駅タクシー乗り場へのタクシーアテンダントの配置

交通結節点であるJR上田駅タクシー乗り場にタクシーアテンダントを配置し、タクシー利用者に対するサポートを始め、観光、公共施設のご案内・他の公共交通機関への乗り継ぎ案内等利用者サービスに努める。

○タクシー観光のための真田幸村・真田十勇士のPR

上田地域の観光資源の一つである真田幸村・その十勇士のPRに努め、二次交通として観光振興を図り、上田市におけるタクシー観光利用者の増加を目指す。

○タクシーによる地域貢献活動

タクシーの特性を活かしAED搭載タクシーの配備・防災連絡通報(火災・風水害・崖崩れ等)協力体制の確立を図る。

○事業費等(22年度見込み)
総事業費 2,334千円

